

「なるほどせつめいカード」を書いてせつめいしよう。

めあて

じゅんじよをあらわすことばを 見つけながら 読もう。

クイズ

「しかけカードの作り方」の中から じゅんじよをあらわす ことばを 見つけよう。

まず

大きい画用紙で、カードを作ります。

はじめに

さいしよに

つぎに

切ったところをしゃしんのようにおります。

それから

色画用紙をひらきます

こんどは

小さい色画用紙で、しかけ台にはるかざりをつ くります。

さいしよに

しかけの台に、のりでかざりをはります。

おわりに

そして

かざりの右はしを、台の右はしにそろえてはります。

【今日の学しゅうのまとめ】

- ・ じゅんじよを表すことばは、文のはじめにつける。
- ・ じゅん番をよく考えて使う。

【3 / 9 時間目 指導路案】 使用するワークシート（「なるほどせつめいカード」書いてせつめいしよう）
本時のねらい

（作り方）の部分の説明するときは、順序を表す言葉を使って説明すると分かりやすい ということに気付かせる。

1 本時のめあてを知る。

○ 学級に掲示している学習計画で本時の学習を確認させる。

2 「しかけカードの作り方」の中から順序を表す言葉を見付けるクイズを解く。

○ 本文中から順序を表す言葉を探させ、赤鉛筆で囲ませる。また、ワークシートにもその 言葉を書かせる。

○ 黒板には、児童が出した言葉を教科書に出てきた順番に並べ替えて板書していく。

※ 「すると」や「また」など文と文とを繋ぐ役割のある接続詞や「これで」というある部 分を指す言葉は、使うと効果的ですが、作業の手順を表す言葉ではないことを確認しまし よう。

3 順序を表す言葉の使い方について整理をする。

○ それぞれの言葉の類義語を考えさせ、ワークシートに③に記入させる。

※ 類義語を文中にあてはめて読んでも、意味が変わらないことを確認させ、語彙数を増や すようにしましょう。

○ 順序を表す言葉の「まず」や「はじめに」は、はじめの部分で使うこと、「さいしよに」や 「おわりに」は、終わりの部分で使うことなどを確認させ、ワークシートに記入させる。

○ 順序を表す言葉は、段落の一番はじめに書くこと、続けて同じ言葉を使わないことを確 認させ、ワークシートに記入させる。

4 「しかけカードの作り方」で学んだ順序を表す言葉の使い方を「おもちゃの作り方」でど のように生かしているかを見つける。

○ 順序を表す言葉にサイドラインを引かせる。

○ 「まず」のかわりに、「はじめに」や「さいしよに」などを用いるなど、適切な言葉は複 数あることを確認させる。

評価 順序を表す言葉の重要性や多様性に気付きながら読んでいく。（読ウ）

5 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

○ 順序を表す言葉を使うことで、分かりやすい説明になることに気付かせる。

○ 次時は、〈数字〉や〈絵・写真〉を用いた説明の工夫を詳しく読んでいくことを確認する。